

# ＝ 普 及 情 報 ＝

No. 1

平成29年5月31日

西部農林振興センター浜田農業普及部

標 題	農業用ICTブルドーザで水稲の乾田直播栽培実証試験を開始！
-----	-------------------------------

(ダイジェスト)

(株)ほんき村では、江津市都治町で50aの水田を利用して、建設機械メーカーのコマツと石川県農業総合研究センターが連携して開発した農業用ICTブルドーザを用いて、乾田直播栽培実証試験を開始し、5月19日には直播作業が行われました。乾田直播栽培は、水稲の作業・作期分散や育苗に係る労力・コストの削減につながります。

農業用ICTブルドーザは、建設機械メーカーのコマツと石川県農業総合研究センターが連携して開発したものです。GNSS（全地球航法衛星システム）測量技術を用いての高精度な均平化が特徴であり、3点リンクとリアPTOを取り付けたブルドーザだけで耕起、代かき、播種、弾丸暗渠の施行などを行うことが可能です。

今回、乾田直播を行う1ヶ月前の4月17日～20日にかけて、農業用ICTブルドーザを用いて、ほ場の均平化が行われました。均平化を行うことでは場の凹凸を均し、水を張った際に、生育ムラや田面が露出して雑草が生えないようにする効果があります。当日は天候との兼ね合いから、ほ場が乾燥した状態での均平化は行えませんでした。湛水条件下での均平化（水整地）を行い、ほ場の凹凸を均しました。

そして、5月19日に種籾の播種が行われました。連日の晴天により、ほ場もある程度乾いた状態での播種となりました。

今後、普及部では生育調査等のデータ収集を行うなど、費用対効果の検証を行う予定です。



4/19 ほ場均平化（水整地）



5/19 乾田直播